るべきを信じそれに向て勇往邁進するであらう資本主義は不正である松方社長は資本主義の權化である彼は社會改造の途上に横はる障害物である(略)吾等は社會改造途上に横はるものはその何物たるにせよ粉碎して勇敢に直進するを敢て宣言する

二月二十六日　神戸浜人會

板東アルミニウム 争議解決

大阪市[illegible]アルミ會社にては去る廿六日小澤議員、吉田若吉の二職工に對し解雇の傳告の發したる爲鋼工組合の應援を得て重役の横暴を詰り同夜工場に押しかけ投石して窓硝子を破るなど險惡な氣勢を示したが廿七日一同忠業して社主と直談判の結果組合加入並に運動を認めの右に依つて解雇する事絶對に無しとの言質を得前記二名は仮職する條件で解決廿八日から就業した

川崎工作課に動搖

六十三組の職工が『五ヶ年不祓百』と『法職手當制定』を要求する協議

言明だけでは信ぜられぬと

川崎造船所松方社長ご祓首職工の會は後藤かに同造船所工作課六十二組の職工が動搖を初め幹部の者は何事か秘密裡に會合して協議をなす所があつたが

廿五日 夜右の職工連は市内某所に集合全職工の意見を取纏めた結果松方社長は軍備縮小に根底がない爲め稍もすれば不安に陥られるから近く松方社長に『向ふ五箇年間時に若しこの間に解雇を生じる場合ありとしてこの

期間中 に馘首せる者の解職手當規定を制定して貰いたいと云ふので右職工連は近日社長に面會の上正式に嘆願書を提出する

ナマ中安協せず

當分休業の決心

職工側は軍資を集めて對抗

横濱船渠の爭議

横濱船渠休業三日目の昨二日は波休があつたので其禍根を絶やす爲め生中なる安協はせぬと頑張り當分休業の腕を固めて居るから今は職工側が惡化するか屈するかの

分岐點 で職長連は藤棚高明館に陣取り解決策を講じて居る間浦賀船渠へ求援に赴ける職工幹部齋藤健一、北山重三郎外二名は鋭動嫌疑で一日夜浦賀署に檢束

解雇職工騒ぐ

小野造船所長を追詰め事務員を袋叩きさ

横須賀工廠では職工の募集を行る

現在の人員では不足

二萬の職工は漸と安堵した

横須賀海軍工廠職工友會の幹部は二十六日工友會事務所に協議を開催し

一、時局に鑑み覺悟を持し他の誘惑誘動に乘ら[illegible]事

一、[illegible]或は多數解雇等のある場合には工友會自身が解決の衝に當り他の援助を受けざる事

の二項を

決議し 會員たる一般職工に通達したので、やゝもすれば失業問題を懸念する職工連も非常に安堵の態で從業して居る、二月二十日現在の調査による横須賀海軍工廠の職工は、一萬八千五百餘を算し最も多數を占めた昨年五月の二萬五百人に比し二千名の減員を示し同年十二月末募集中止

當時は 一萬九千二十七名で、同年十二月二十一日から廿三月二十日の一箇月間には三百二十五名、同二十一日から本年一月二十日までの一箇月間に二百九十四名の退職者を出したが、是等は疾病乃至は他の事業に轉業する者あるに因るので一般の職工は縮軍淘汰を豫期し多少恐怖の念にかられて居つたのであるが現在同工廠の

從業者 を以て現在の事業を遂行せんか職工に不足を生ずる模樣で、本年五六月頃には再び職工の募集開始を見るべく、是が補充は多分見習ひの青少年職工を採用する方針である

(横須賀電話)

關東同盟聲援

昨夜の協議

横濱船渠職工[illegible]で職工取締中此外數名の重傷者を出した(浦和電話)

[illegible]から三田の本部に所属組合代表者[illegible]を開き協議の結果左の通り決定した

麻援の爲に同盟より九名の幹士を派遣、一所菊組合から各三名宛の代表者を挙げる、一之に要する費用は各組合が分擔すべし、必要に應じて同盟資金を劣る、一五日午前十時同盟所の組合員は全部品川驛に集合大擧演に行つて示威運動、講演會等を催す、一今後三田本部に毎日同盟管任委員が詰めかけ横濱と連絡をとり通告あり次第二時間以内に各組合員に報道する

取消　二日發行朝刊紙掲載事件代表者出頭、[illegible]氏、[illegible]氏、[illegible]氏